

だん暖たてやま

2012

10 / 1

● 9月1日の人口／総人口 50,022 (-20)
男 24,042 (-19) 女 25,980 (-1)
世帯数 22,724 (-9) () 内は前月比



お知らせ

平成 23 年度決算のあらまし
防災マップが新しくなりました

シリーズ

市民 親から子へ受け継がれる伝統の舞
洲崎「ミノコオドリ」演者の皆さん

平成 23 年度決算のあらまし

市では、館山市基本構想の将来像「輝く人・美しい自然 元気なまち館山」の実現に向け、「健康で安心して暮らすことのできるまちづくり」、「経済活性化によるまちづくり」、「財政の安定と健全化」の3つの柱を基本に、限られた財源の中、館山市基本計画に位置づけられた施策を中心に事業を推進しました。

平成 23 年度一般会計決算の特徴として、歳入では、国の経済対策に伴う交付金や渚の駅整備事業に係る国・県補助金の減などにより、前年比 5 億 1,108 万円（2.8%）の減となりました。また、歳出においては、渚の駅整備事業や都市計画道路船形館山港線（鏡ヶ浦通り）整備事業など大規模建設事業が完了したことにより、前年比 5 億 6,974 万円（3.3%）の減となりました。決算の概要と財政状況をお知らせします。

問合せ／行革財政課（☎ 22 - 3291）

決算額はどのくらいだったの？

市には、市民生活に直接関係の深い、道路の補修や学校整備、福祉などの事業を行う一般会計と、特別の目的をもって、独立採算を基本として運営される特別会計があります。

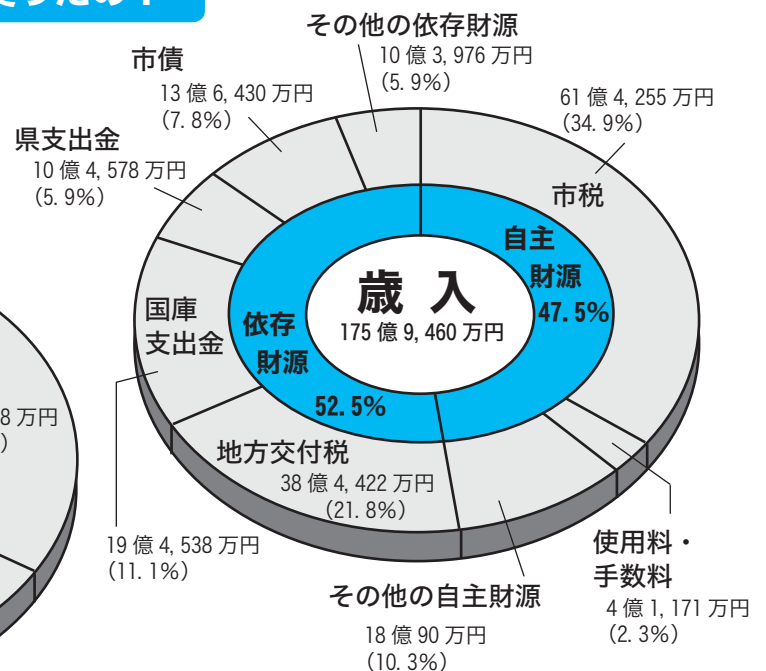
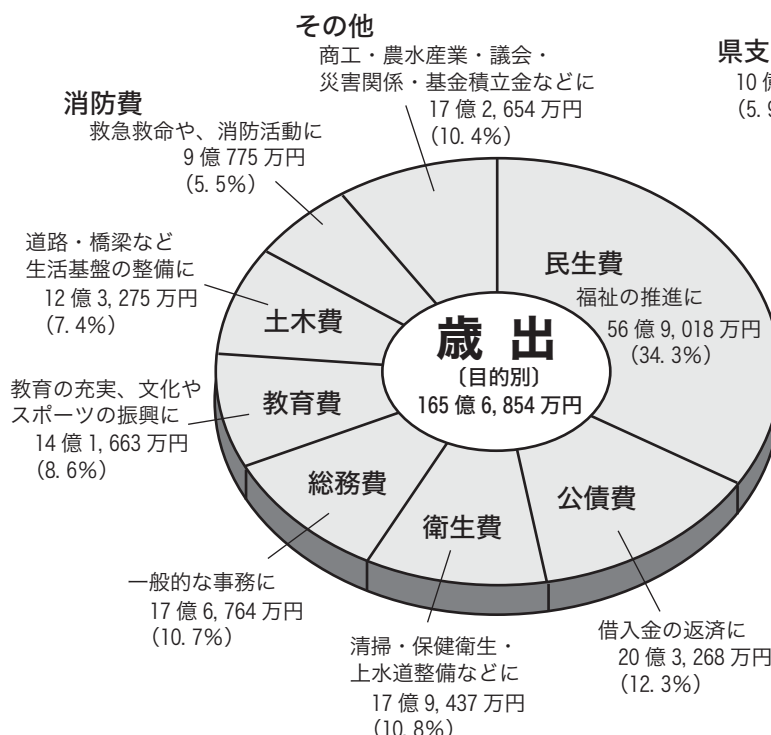
一般会計と特別会計の決算は表のとおりです。

▼一般会計・特別会計決算総括表

会計名	歳入	歳出	差引額
一 般 会 計	175億9,460万円	165億6,854万円	10億2,606万円
特 別 会 計			
国民健康保険	67億2,956万円	64億6,123万円	2億6,833万円
後期高齢者医療	6億1,884万円	6億1,569万円	315万円
介護保険	43億 563万円	42億2,434万円	8,129万円
学童災害共済事業	86万円	86万円	—
下水道事業	8億4,847万円	8億2,273万円	2,574万円
小計（特別会計）	125億 336万円	121億2,485万円	3億7,851万円
合 計	300億9,796万円	286億9,339万円	14億 457万円

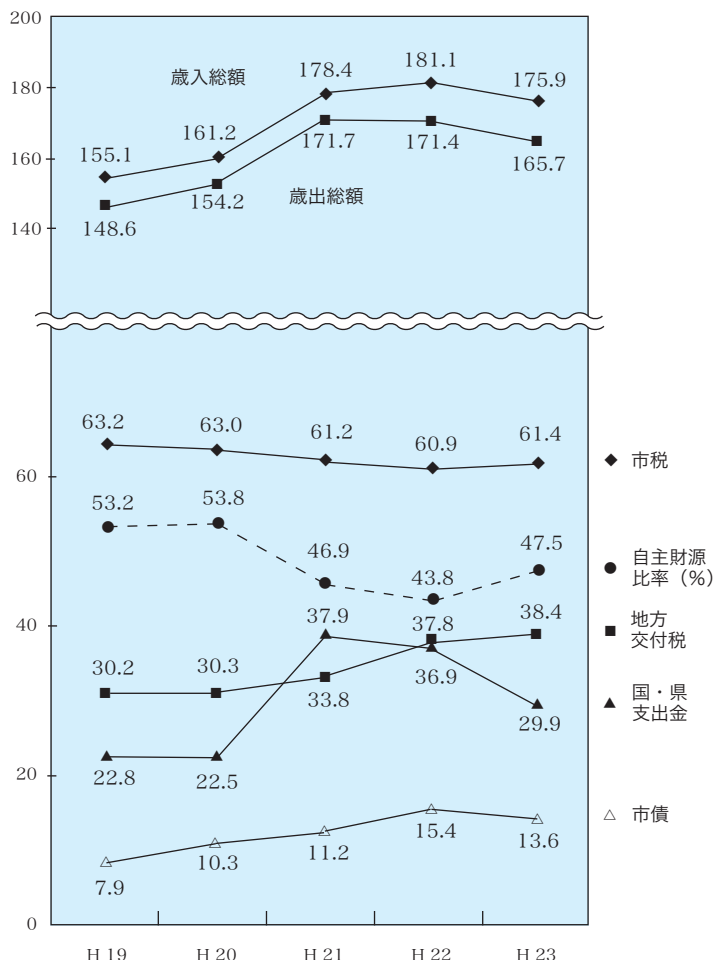
どんな収入があって、なんのために使ったの？

（一般会計の歳入・歳出内訳）

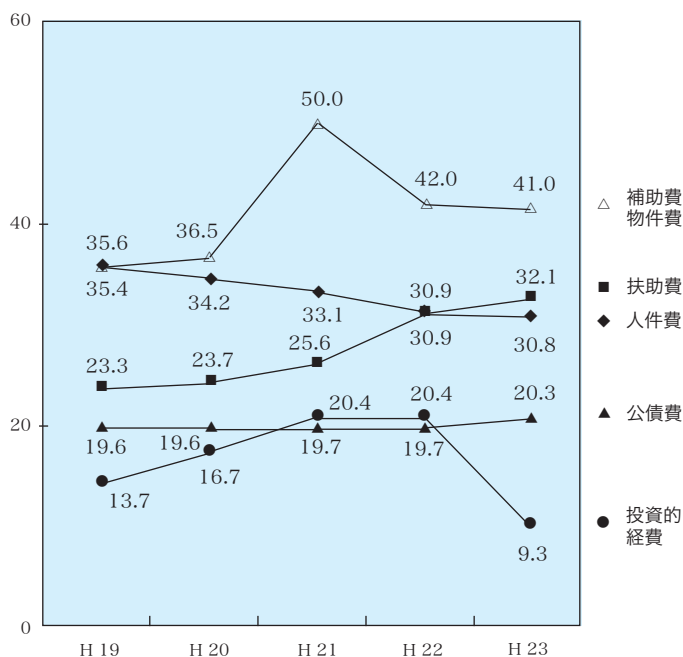


ここ数年の収入・支出の傾向は？

▼決算総額および主な歳入決算額の推移（単位：億円）



▼主な歳出決算額（性質別 ※注1）の推移（単位：億円）



〔歳入決算額の特徴と傾向〕

市税・・・近年、景気低迷により減少し続けてきましたが、法人市民税や市たばこ税の増、徴収率の向上などにより、4年振りの増額となりました。

地方交付税・・・国の交付税総額の増額などにより、近年増加し続けています。

国・県支出金・・・国の経済対策に伴う交付金や渚の駅整備事業に係る補助金の減などから、前年度比7億49万円の大減となりました。

市債（市の借金）・・・近年、特例債（臨時財政対策債）により増加傾向でしたが、平成23年度は、同特例債発行額の減により減額となりました。

〔歳出決算額の特徴と傾向〕

人件費・・・退職者の不補充などによる職員数の減少や職員給与の減額（3～5%）などにより、毎年減少しています。

扶助費・・・生活保護費や障害・介護などの福祉関係経費、子ども手当などの増により、近年右肩上がり増加しています。

物件費・補助費・・・国の経済対策などにより年度間の変動が大きくなりますが、平成23年度は、国民体育大会事業の終了などにより減少となりました。

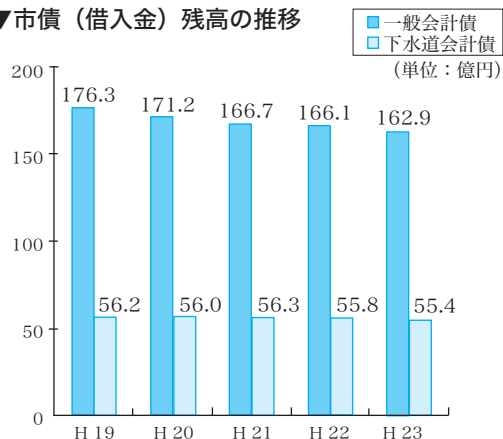
投資的経費・・・渚の駅整備事業や都市計画道路船形館山港線（鏡ヶ浦通り）整備事業など大規模建設事業が完了したことにより、前年度比11億1,489万円の大減となりました。

（注1）各性質の説明

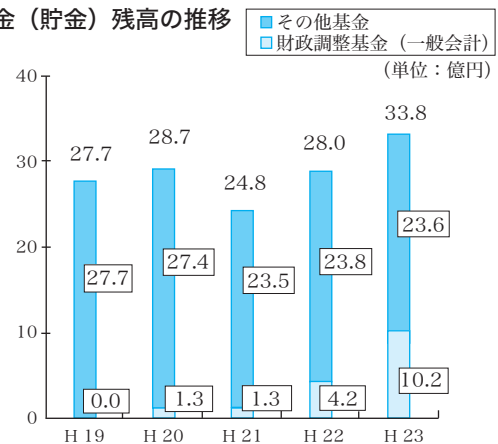
人 件 費・・・職員給与や議員報酬など
 扶 助 費・・・生活保護費や子ども手当、医療費助成や福祉関係経費など
 公 債 費・・・借入金（市債）の返済費用
 物 件 費・・・非常勤職員賃金や施設の維持管理費、消耗品などの購入費用
 補 助 費・・・各種団体への補助金や一部事務組合への負担金など
 投資的経費・・・施設や道路整備など、将来も資産と残るものに対する費用

市の貯金と借金はどのくらいあるの？

▼市債（借入金）残高の推移



▼基金（貯金）残高の推移



（市債（借入金）残高の特徴と傾向）

市債には、財源確保の目的と、将来にわたって利用される公共施設（道路・下水道・教育施設など）の整備費用について、世代間の負担を調整する役割があります。

市の借入残高（一般会計債）は、平成 15 年度末の約 200 億円をピークに、年々減少傾向にあります。平成 23 年度においても、前年度比 3 億 1,647 万円減少しました。

（基金（貯金）残高の特徴と傾向）

市には、特定の目的のために積立てを行う基金があります。基金の中でも、表中の財政調整基金は、急激な税収の落ち込みや災害などの不測の事態に備えるためのもので、財源に余裕のあるときに積み立てておくものです。

財政調整基金残高は、平成 19 年度決算において 128 万円まで落ち込みましたが、行財政改革による職員人件費の減額や地方交付税の増収などにより積立てを行い、平成 15 年度決算以来の 10 億円超過となりました。

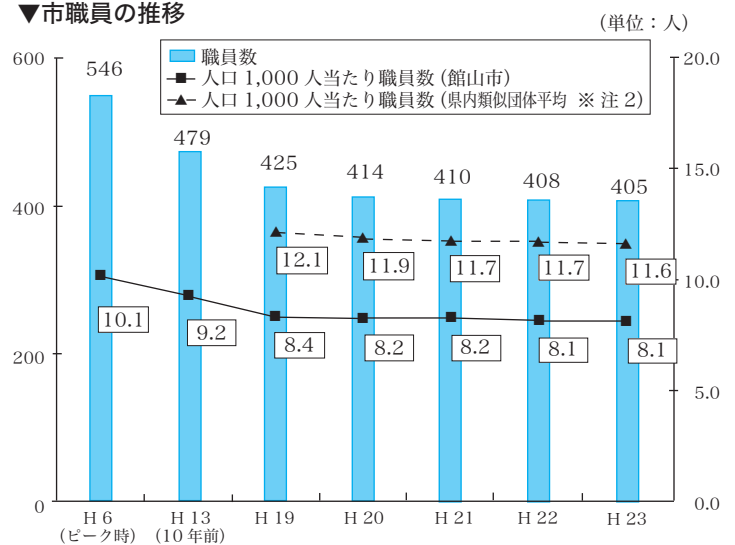
行財政改革の取り組み内容とその効果は？

市では、厳しい財政状況の中、より効果的で効率的な行政運営を目指し、継続的に行財政改革に取り組んできました。現在、平成 20 年度に策定した「行財政改革方針」に基づき、職員数の削減を主とした「人件費の縮減」、「各種使用料・手数料の見直し」、「幼保一元化の推進」、「民間活力の導入」、「未利用市有地の売却」などに取り組んでいます。

平成 23 年度の取り組みでは、職員数の削減と職員給与 3～5%削減などにより、約 1 億 2 千万円の人件費削減、社会教育施設や社会体育施設の使用料見直しなどで約 550 万円の増収、市有地の売却などで約 270 万円の歳入増などのほか、ごみ収集事業の民間委託の推進や各事務事業の効率化などに取り組んでいます。

今後も、最少の経費で最大の効果を挙げるよう、徹底した歳出削減や歳入確保に努めるとともに、行財政改革方針に定めた「平成 25 年度決算における財政収支の均衡」を目標に行財政改革を推進します。

▼市職員の推移



（注 2）類似団体とは？

国の統計区分で、市町村を人口規模や産業規模により分類したものです。平成 22 年度国勢調査により、館山市の区分が変更となり、県内で同じ分類となるのは、富津市・南房総市など 7 団体です。

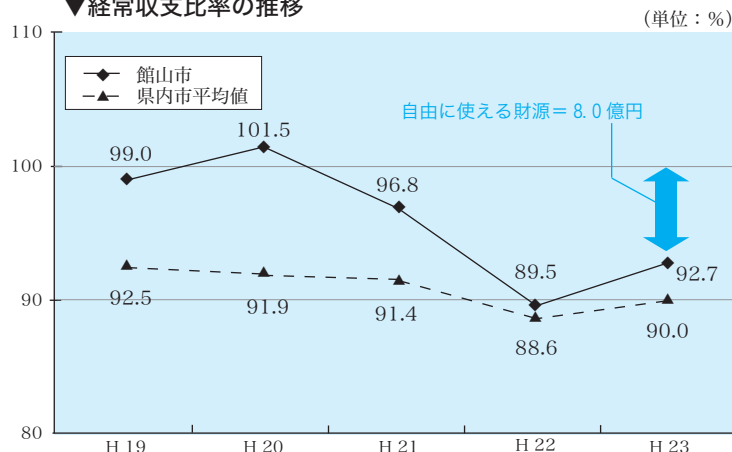
館山市の財政は大丈夫なの？

市町村の財政運営の状況を表す指標において、重要視されているのが、財政危機の早期発見を目的とした“健全化判断比率（下表）”と、財政構造の弾力性（自由に使えるお金がいくらあるのか）を示す“経常収支比率（右表）”です。

健全化判断比率は、いずれの数値も、警戒ラインの早期健全化基準（黄色信号）を大幅に下回りました。一方、経常収支比率は、国からの交付金などの減少や障害・介護などの扶助費の増加などにより、前年比3.2ポイント上昇しました。

今後も、健全な財政運営を目指し、引き続き行財政改革を推進していきます。

▼経常収支比率の推移



※経常収支比率は、70%～80%が適正水準といわれています。

▼健全化判断比率および資金不足比率の数値

健全化判断比率等	当市の比率			早期健全化基準 (黄信号)	財政再生基準 (赤信号)	説明
	H 21	H 22	H 23			
実質赤字比率	—	—	—	13.22	20.0	一般会計などの赤字の程度を表す指標
連結実質赤字比率	—	—	—	18.22	35.0	すべての会計を合算した市全体の赤字の程度を表す指標（市全体の財政運営の深刻度を示す）
実質公債費比率	7.3	7.5	7.7	25.0	35.0	借入金の返済額などが財政に及ぼす負担を表す指標（資金繰りの危険度を示す）
将来負担比率	106.6	90.5	79.1	350.0	—	借入金の残高や将来支払いの可能性のある負担などを、現時点で表す指標（将来の財政運営の危険度を示す）
資金不足比率	—	—	—	20.0 (経営健全化基準)		公営企業会計（館山市では下水道会計）の経営状況の深刻度を示す

※実質赤字比率、連結実質赤字比率、資金不足比率は、赤字（資金不足）額がない（黒字）ため「—」で表示しています。

※基準数値を上回ると、それぞれ財政健全化の計画を策定し、国へ提出しなければいけません。

都市計画税や入湯税、どんなことに使われているの？

都市計画税と入湯税は使いみちが定められている目的税で、平成23年度の収入額および充当事業は、右表のとおりです。

税目	平成23年度収入額	事業の種類	事業内容	事業費
都市計画税	5億2,413万円	都市計画道路整備事業	館山船形港線（鏡ヶ浦通り）の道路改良工事など	9,305万円
		下水道整備事業	過去に実施した下水道事業の地方債返済費用などに充てる、一般会計からの繰出金として	3億1,616万円
		地方債償還	過去に実施した都市計画事業（青柳大賀線など）の地方債返済費用として	1億5,812万円
		小 計		5億6,733万円
入湯税	1,724万円	環境衛生施設整備事業	一般廃棄物処理施設の整備費用	1億1,876万円
		消防施設整備事業	消防車両、消火栓などの整備費用	3,317万円
		観光振興事業	観光振興のための観光振興基金積立金として	1,307万円
		小 計		1億6,500万円

具体的にはどんな事業をおこなったの？

平成 23 年度 主な事業と決算額 ～“輝く人・美しい自然 元気なまち館山”の実現に向けて～

※ 注 〔 〕 内は、事業費の財源内訳です。

1 健康で安心して暮らすことのできるまちづくり

防災行政無線整備事業 2,176万円【防災】

〔市債 1,490 万 一般財源 686 万〕

デジタル防災行政無線設備を、未整備地域へ 5 局新設し、市民への防災情報伝達体制の強化に努めました。

消防施設整備事業 2,724 万円【消防】

〔県補助 173 万 市債 1,140 万 一般財源 1,411 万〕

消防団ポンプ自動車の配備や消火栓の新設・修繕などを行い、消防力の充実に努めました。

「赤ちゃんの駅」設置事業 120 万円【子育て】

〔県補助 118 万 一般財源 2 万〕

子育て家庭が安心して外出できる環境づくりのため、「おむつ替え」などができる設備の整備を行いました。



地域医療体制推進事業 2 億 5,121 万円【健康】

〔その他 1 億 6,500 万 一般財源 8,621 万〕

地域住民の生命・健康を守るため、安房地域医療センターへ救急医療事業に係る運営費の助成や救急センター建設事業の補助などを行いました。



健康診断・予防接種事業 1 億 4,362 万円【健康】

〔国県補助 2,125 万 その他 729 万 一般財源 1 億 1,508 万〕

乳幼児・学童・高齢者の疾病予防のため、各種予防接種やがん検診などを実施しました。

道路・^{きょうりょう}橋梁整備事業 2 億 1,107 万円【土木】

〔国補助 1,775 万 市債 1 億 3,230 万〕

〔その他 1,174 万 一般財源 4,928 万〕

生活環境及び道路機能の向上のため、道路改良や舗装修繕・排水・橋梁整備などを行いました。

2 経済活性化によるまちづくり

緊急経済対策事業 3,251 万円【商工・観光】

〔一般財源 3,251 万〕

東日本大震災後の観光客の落ち込み回復や低迷する地域消費活動の活性化のため、観光キャンペーンやプレミアム商品券の発行などを行い、地域経済の活性化を図りました。

有害鳥獣対策事業 1,061 万円【農業】

〔県補助 699 万 一般財源 362 万〕

農作物の被害防止のため、イノシシなど鳥獣の捕獲事業および防護柵の設置費用などへ支援を行いました。

紙面の都合により、決算の詳細について掲載できません。市ホームページに決算に関する資料（決算書や決算を家計に例えて解説している「館山市の台所事情」など）を掲載していますので、ご覧ください。

「渚の駅」たてやま整備事業 6,239 万円【観光】

〔国補助 2,162 万 市債 3,130 万 一般財源 947 万〕

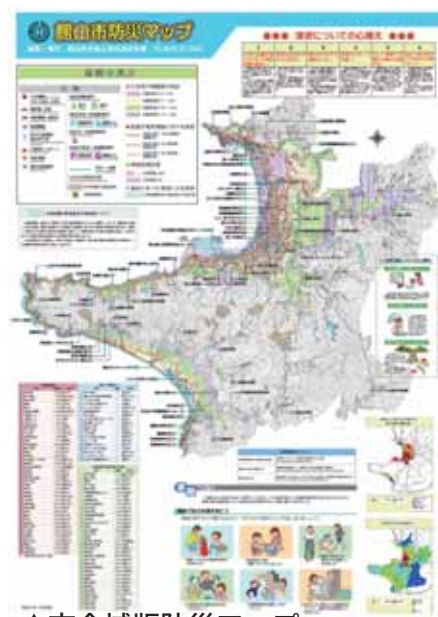
交流人口の増加による地域経済の活性化を図るため、「渚の駅」たてやまの整備を行い、平成 24 年 3 月に供用を開始しました。



防災マップが 新しくなりました!

市では、防災マップを新しく作成しました。広報「だん暖たてやま」10月15日号とともに配布します。また、市のホームページにも掲載します。

問合せ/社会安全課 (☎ 22 - 3442)



▲市全域版防災マップ

■新しい防災マップの特徴.....

- ①「市全域版」と、お住まいの地区「地域版」の2種類があります
 - ・「市全域版」はA2サイズで、館山市全体の防災情報を掲載しています。
 - ・「地域版」はA3サイズで、各地域の細かい防災情報を掲載しています。
- ②海拔を表示しています
 - ・5mおきの海拔を、色分けして地図に表示しています。
 - ・「地域版」には、避難場所や主要な道路などの海拔を表示しています。
- ③津波浸水予測図を掲載しています
 - ・平成24年4月25日に県が発表した津波浸水予測図を掲載しています。



▲地域版防災マップ(例)



防災ラジオを配布します

市では、AM・FM放送のほか、市の防災行政無線放送を受信することができる防災ラジオを配布します。申込方法など詳細は、広報「だん暖たてやま」10月15日号でお知らせします。

問合せ/社会安全課 (☎ 22 - 3442)

■有償配布.....

対象/配布を希望する、市内在住の世帯主や事業主など(各世帯・事業所1台まで)

配布台数/1,100台

申請受付/11月1日(木)から

【第1回申請受付:11月1日(木)から】

①大地震などにより津波の浸水が予想される区域に居住する人

【第2回申請受付:12月3日(月)から】

②上記①以外の区域に居住し、配布を希望する人

※数に限りがあるため、津波の浸水が予想される区域に居住する人から優先的に配布します。

受付場所/社会安全課(市役所4号館)

配布方法/受付順に配布

負担金/1台2,000円

■無償配布.....

対象/大地震などにより津波の浸水が予想される区域に居住する人で、災害時に援護を必要とする人(障害手帳1・2級を持っている人や在宅独居高齢者で、自力で避難ができない人)を介護・支援している人、自主防災会、消防団、医療・福祉施設

配布台数/1,000台

配布時期・配布方法/広報などでお知らせします。

老後生活をしっかりサポート

「農業者年金」

農業者年金は、農業者がより良い老後生活を過ごすための公的年金制度です。

■農業者年金の特徴

①積立式の年金

自ら納めた保険料とその運用収入を基にして年金額が決まる、確定拠出型年金です。

②保険料の額は自由に選択

自分が必要とする年金額に応じて、月額2万円から6万7千円までの千円単位で、自由に選択できます。

③終身保険で80歳までの保証付き

年金は生涯支給されま

す。加入者および受給者が80歳前に亡くなった場合でも、80歳までに受け取れるはずであった年金額が遺族に支給されます。

④保険料の国庫補助制度

認定農業者で青色申告をしているなど、農業の担い手となる人には、国から月額最高1万円の保険料補助があります。（年齢および所得制限あり）

⑤税制上の優遇措置

保険料全額が社会保険料控除の対象となります。

問合せ／農業委員会事務局（☎22-3539）

STOP!! ヤミ耕作!!

農地のヤミ耕作はトラブルの元

農家の皆さん、こんな農地はありませんか？

- 昔から、手続きをせずに農地を貸して（借りて）いる。
- 親戚・知人に信頼だけで貸して（借りて）いるので手続きをしていない。
- 転作・税金等の関係があるので手続きをしていない。
- 手続きが面倒だからヤミで貸して（借りて）いる。

正規の手続きをせず、ヤミで農地を貸したまま20年以上経過すると、借り手が賃借権を得ることがあり、地主が農地を売ったり、貸したりする際に、借り手の同意が必要になったり、離作料を請求される場合があります。また、ヤミで農地を借りている場合、いつ地主から「農地を返してほしい」と言われるか心配です。

簡単、安心、無料!今すぐ正規の手続きを

農地の貸借は、農業経営基盤強化促進法に基づく正規の手続きをしましょう。

- 農業委員会が仲介し、契約するので安心です。
- 契約期間が終了すれば、自動的に地主に農地が返ってきます。
- 契約期間満了前に、農業委員会事務局から両者にお知らせします。

※農地を借りるには、資格要件があります。詳細は、農業委員会事務局に問い合わせてください。

問合せ／農業委員会事務局（☎22-3539）

生活サポート情報 ④2
健康食品を勧める悪質な電話勧誘に注意を!

健康に対する消費者の関心や不安につけこみ、悪質な勧誘が後を絶ちません。電話勧誘販売業者から効果・効能について根拠のないことを告げられたり、しつこく勧誘されたり、高額な健康食品を購入させられるなどの被害が発生しています。注意してください。

（アドバイス）

1. 突然の勧誘電話にご用心（親しげに話しかけてきても、見知らぬ業者からの突然の電話には用心しましょう。）
2. 長電話になりそうなら疑って（健康の話題や世間話など、さまざまな話題で会話を引き延ばし、消費者の関心を引こうとします。長話は禁物。）
3. しつこい勧誘には毅然とした対応を（長時間の勧誘やしつこい話には、迷惑であることをはっきり伝えましょう。）
4. 遠慮は無し。断るときは、はっきりと（電話勧誘販売の再勧誘は、法律により禁止されています。不要なときは、はっきり断りましょう。）
5. 「試供品」に油断しないで（安価だからといって試供品を購入すると、次に高額な商品の勧誘を招きます。試供品を購入する前に、本当に必要か考えましょう。）
6. 健康食品にもかかわらず、医薬品的な「効果・効能」をうたう勧誘に注意を（錠剤やカプセルなど、医薬品のような形をしていても、健康食品はあくまで「食品」です。効果・効能をうたうことはできません。）
7. 断りきれず購入してしまったら（一定期間（書面受領後8日間以内）は、クーリング・オフ（契約解除）ができます。 unnecessaryなものを購入した場合、まずはクーリング・オフを検討しましょう。また、クーリング・オフ期間を過ぎていても、迷わずお近くの消費生活窓口へ相談しましょう。）

問合せ／社会安全課
（☎22-3142）

【消費生活についての相談はこちらまで】

千葉県消費者センター ☎047-434-0999

相談時間 9:00～16:30（日・祝祭日除く）

市役所社会安全課消費生活相談窓口

☎25-5775

相談日 毎月第1・3木曜日 9:00～16:00

安全を確認してから次の動作へ！

～労働災害を防ぐために～

県内の商業・社会福祉施設で、脚立を踏み外す墜落・転落災害、通路の放置物につまずく転倒災害、動作の反動・無理な動作による腰痛災害が急増しています。

労働災害を防ぐために、4 S（整理・整頓・清潔・清掃）を徹底しましょう。

問合せ／千葉労働局健康安全課（☎ 043 - 221 - 4312）



無料相談

特設行政相談所

市では、10月15日（月）から21日（日）までの「行政相談週間」にちなみ、特設行政相談所を開設します。

市担当の行政相談委員のほか、千葉行政評価事務所の職員が相談に応じます。また、法務局館山支局の職員が法務局の業務に関する相談に応じます。

相談は無料で、秘密は厳守されます。

日時／10月24日（水）13:00～16:00

場所／コミュニティセンター第2学習室

※行政相談委員による定例行政相談は、毎月2回市民相談室で行います。日時は広報「だん暖たてやま」毎月15日号でお知らせします。

問合せ／市民相談室（☎ 22 - 3199）

多重債務者等の無料相談会

市では、南房総市と共催で、多重債務者等の無料相談会を開催します。

債務の返済が厳しい、債務整理後の生活をどのようにしたらいいかわからない、生活費の使い方を管理できないなどの相談に、弁護士、司法書士、警察官などが無料で応じます。

日時／10月20日（土）10:00～17:00

※当日は、事前に予約をした人を優先します。

場所／コミュニティセンター第1講習室（受付）

予約・問合せ／社会安全課消費生活相談窓口（☎ 25 - 5775）

税理士による税金相談会

千葉県税理士会館山支部では、予約制の無料税金相談会を開催します。

日時／10月16日（火）、11月13日（火）、12月18日（火）各日とも10:00～15:00

場所／千葉県税理士会館山支部

相談内容／税金全般に関すること

予約・問合せ／千葉県税理士会館山支部 担当：鈴木（☎ 23 - 4132）

行政書士による相談

千葉県行政書士会安房支部では、無料相談を実施します。希望する人は、10月17日（水）までに申し込んでください。（当日の申込みは原則不可）

日時／10月19日（金）10:00～12:00、13:00～16:00

場所／コミュニティセンター第3集会室

相談内容／相続・遺言・成年後見・離婚など権利義務に関する手続き、森林・農地・建設・風俗・入管など官公署へ提出する書類の作成、法務・行政手続きなど

※相談時間は1件あたり1時間以内です。

※相談の際は必要な資料を持参してください。

申込み・問合せ／千葉県行政書士会安房支部 担当：福原（☎ 38 - 4155）

水道メーターの交換に協力を

水道メーターは、業務用の「はかり（計量器）」と同様に、計量法の検定の対象になっています。水道メーターの有効期間は8年と定められていて、有効期限前に、新たに検定に合格したメーターと交換することになっています。

三芳水道企業団では、毎年10月下旬から1か月間、

不在の場合も交換作業を行います。なお、水道メーターの交換は無料です。

交換の対象になった水道メーターの交換作業を、館山市水道管工事協同組合に委託して行っています。交換する水道メーターが設置されている家庭や事業所には、事前にチラシでお知らせします。

秋のごみゼロ週間

10月20日（土）～11月4日（日）は、「秋のごみゼロ週間」です。各町内会などで決められた清掃日に参加し、道路や空き地などに散乱している空き缶、空きビンなどを各地区のごみステーションに搬出してください。

空き地などで草が生い茂ったままにしていると、ポイ捨てされやすくなります。また、空き缶や空きビンなどの資源ごみは、分別をして収集日に出せばリサイクルされます。

この機会にポイ捨てされない街づくり、ごみのリサイクルについて考えてみましょう。

問合せ／環境課（☎ 22-3354）



■訪問販売に注意して

水道メーターの交換は、館山市水道管工事協同組合の組合員である水道工事店が分業で行います。この交換作業の従事者は身分証明書を持っています。

水道メーターの交換や当企業団の職員を装い、水道水の不安をおおって無用

合併処理浄化槽設置を補助

市では、生活排水による川や海の汚染防止のため、既存の単独処理浄化槽またはくみ取り便所から合併処理浄化槽を設置する人に、予算の範囲内で設置および撤去費用の一部を補助しています。

更地からの新築の場合や、くみ取り式トイレの住宅を建て替えて合併処理浄化槽を設置する場合は、補助の対象外です。詳しい条件については下水道課まで問い合わせてください。

申請の締め切りは12月末の予定ですが、予算の状況により早まる場合があります。

	交付限度額
合併処理浄化槽の設置	120,000円
既存単独処理浄化槽・くみ取り便所の撤去	50,000円

※対象：5～10人槽のみ

また、10月1日（月）は浄化槽の日です。浄化槽を使用している人は、定期的に保守点検や清掃などの維持管理を行い、浄化槽を適正に管理し、正しく使用しましょう。

問合せ／下水道課（☎ 22-3674）

な水道工事の注文をさせたり、浄水器などを売りつける悪質業者がいます。当企業団では、浄水器などの販売は一切していません。不審な場合は当企業団まで連絡してください。

問合せ／三芳水道企業団業務係（☎ 22-3782）

最低賃金が改正されました

10月1日から、県内の事業所で働くすべての労働者（パート、アルバイトなどを含む）および、その使用者に適用される地域別最低賃金「千葉県最低賃金」が、時間額756円（従来は748円）に改正されました。

経営労務改善相談センター（千葉県最低賃金総合相談支援センター）では、経営課題と労務管理についての相談に無料で応じています。（☎ 043-221-0500）

問合せ／千葉労働局労働基準部賃金室（☎ 043-221-2328）、木更津労働基準監督署（☎ 0438-221-6165）、24時間テレフォンサービス（☎ 043-221-4700）

雨天時は視界が悪く、歩行者や自転車の発見が遅れます。極端に視界の悪くなる夜間は特に注意し、早めにライトを点灯しましょう。問合せ／社会安全課（☎ 22-3142）

骨粗しょう症検診

骨が減少する骨粗しょう症は女性に多く、骨折や寝たきりの原因になるといわれています。

この機会に自分の骨量を知り、今後の健康管理に役立ててください。

実施日／11月7日(水)、12日(月)、13日(火)

※日時は指定します。(都合が悪い場合は変更可能)

会場／コミュニティセンター展示ホール

対象／妊娠中の人を除く

く、昭和17年、22年、27年、32年、37年、42年、47年生まれの女性

内容／利き腕でない腕のレントゲン撮影

※混み具合により時間がかかることがあります。

料金／300円

※生活保護世帯の人は無料です。検診当日に証明書を提示してください。証明書の提示がない場合は有料になります。証明書は福祉課で発行しています。

申込方法／すでに「年間

検診申込書」で申し込んだ人は受付済みです。今から申し込む人は、10月26日(金)までに連絡してください。申し込んだ人には、検診日時と問診票を通知します。

問合せ／健康課(☎23-3113)

※昨年、骨粗しょう症検診を受診し、検診結果が「要指導」「要精検」だった人は、1年経過しましたので、健康管理のために医療機関の受診をお勧めします。

第25回 腎臓病を考える会



腎臓病や糖尿病、移植について理解を深めることを目的に「腎臓病を考える会」を開催します。

日時／10月28日(日) 13:00～16:30頃

場所／京葉銀行文化プラザ

内容／講演「CKD(慢性腎臓病)患者における災害対策」、講演「CKD患者のバスキュラーアクセスを守るために」、医療相談会&患者の体験談

参加費／無料

定員／180人(先着順)

問合せ／特定非営利活動法人千葉県腎臓病協議会(☎043-256-4661)

どのような病気が多いの？

～国保加入者が病院にかかるとき～

館山市の国民健康保険に加入している人がどのような病気で病院にかかっているのか、平成24年5月の診療件数1万2,355件を調べてみました。

病気の種類ごとの件数を比較すると、高血圧性疾患などの循環器系の疾患が22%と一番多く、次いで糖尿病などの内分泌・栄養および代謝疾患が13%となっています。

病気にならないために…

生活習慣病にならないよう、次のことに気をつけましょう。

【栄養・食生活】バランスのよい食事を心がけましょう。

【運動】毎日の生活の中に運動を取り入れましょう。

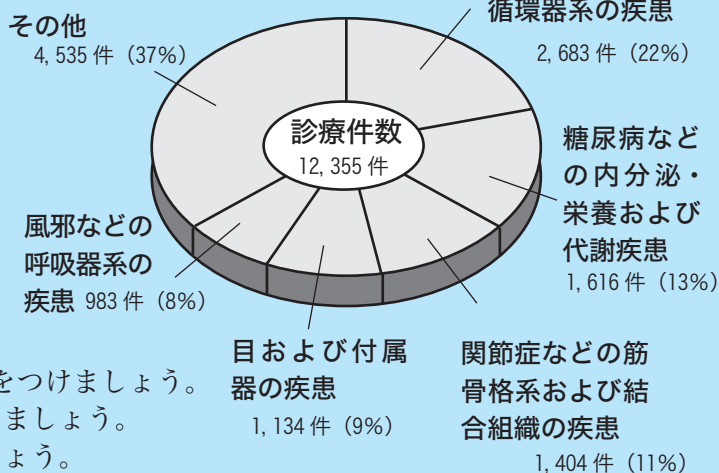
【たばこ】禁煙・分煙を心がけましょう。

【アルコール】適量を知り、休肝日を週に2日設けましょう。

【ストレス】自分に合ったストレス解消法を見つけましょう。

【健康診断】定期的に健康診断を受けましょう。

国保病類別疾病統計



問合せ／市民課(☎22-3428)

児童手当が支給されます

児童手当の現況届を提出した人で、引き続き手当を受給できる人には、平成24年6月分から平成24年9月分までの4か月分の手当を10月10日（水）に支給します。

支給額は、3歳未満が月額1万5千円、3歳以上小学校修了前（第1子・第2子）が月額1万円、3歳以上小学校修了前（第3子以降）が月額1万5千円、中



環境美化ポスターコンクールは、「清潔で美しいまちづくり」の啓発を目的として、市内小学生を対象に作品を募集しているもので、今年度は170点の応募がありました。

審査にあたった高橋敦子教諭（館山二中）、松尾正一教諭（館山三中）は、「動物や植物などをよく観察し、時間をかけて描かれていて、非常に見ごたえのある絵だった。どの作品も環境について訴えていること

入賞作品が決定

第21回環境美化ポスターコンクール

学生が月額1万円です。ただし、平成23年中の所得が所得制限の限度額以上となっている受給者の場合は、児童の年齢に関係なく、一律で1人につき月額5千円が支給されます。

児童手当の現況届が未提出の場合は、手当が支給されません。未提出の人は、至急提出してください。

問合せ／こども課（☎223496）



が伝わってくる。ポスターコンクールを通じ、館山の自然について考えるきっかけになってほしい」と話していました。

審査の結果、学年ごとに最優秀賞、優秀賞各1点、佳作2点を決定しました。入賞者は次のとおり。【敬称略】

最優秀賞／大木美周（船形小1年）、吉村桜（北条小2年）、田邊健太（西岬小3年）、鈴木広大（北条小4年）、鈴木未久（那古

幼稚園、小・中学校で「ナシ給食」 「地産地消」の取り組みの一環で

大井梨組合（秋山光章組合長）の協力により、9月4日と7日に分けて、もぎたての「ナシ」が給食の献立に上がりました。

九重小学校（石井吉明校長、児童数90人）では9月7日、4分の1にカットされた「豊水」が給食に登場。同学校の3年生は、総合的な学習でナシ栽培を取り入れ、8月29日に収穫を体験したばかり。「給食のナシもおいしい。甘くて、ちよ



と酸っぱい」「家でもナシを作っているの、よくお手伝いをしている。ナシは大好き」と、うれしそうにナシをほお張る姿が見られました。

小5年）、徳永彩乃（船形小6年）

優秀賞／田邊翔太（西岬小1年）、岡田彪我（館山小2年）、宮森思羽（北条小3年）、吉田光咲紀（北条小4年）、和泉唯（北条小5年）、川上栞音（北条小6年）

佳作／鈴木爽夏（北条小1年）、諸越光葵（北条小1年）、小林蒼（北条小2年）、山脇千史（北条小2年）、宮木理絵（館山小3年）、大木杏紗（船形小3年）、畠田みづき（船形小

4年）、伊部楓花（館野小4年）、廣瀬マキ（館山小5年）、長野花（那古小5年）、佐藤祈（館山小6年）、久保田清花（九重小6年）

応募のあった全170作品は、11月に市内の公共施設および商業施設で展示されます。また、入賞作品は、全作品展示後に市役所玄関ホールで展示されます。展示場所と日程は、決まり次第、広報などでお知らせします。

問合せ／環境課（☎223354）

ママと赤ちゃん一緒にどうぞ！

うまうま（離乳食）学級

保健推進員と一緒に離乳食を作るほか、管理栄養士や保健師が個別相談に応じます。別室で赤ちゃんを預かります。また、妊婦さんとのおしゃべりタイムもあります。

日時／10月31日（水）午後1時15分～午後3時30分
会場／コミュニティセン

ター和室（受付）

持ち物／母子手帳、エプロン、三角巾

※赤ちゃんが参加するときは、バスタオルやおむつなど、赤ちゃんに必要なものも持参してください。

申込み・問合せ／健康課
（☎23-3113）

幼稚園ウィーク（作品展・発表会）

全国公立幼稚園協会では、毎年11月13日から19日までを「全国幼稚園ウィーク」として、幼稚園教育への理解を図り、保育の充実を目指す期間としています。

市立幼稚園・こども園では「全国幼稚園ウィーク」の取り組みとして、園児の作品を展示したり、いろいろな活動を発表します。

時間／午前9時30分～午前11時

日程・問合せ／表のとおり

園名	電話番号	実施日
船形幼稚園	27-4105	11月16日（金）
那古幼稚園	27-4502	10月28日（日）
北条幼稚園	22-0700	10月26日（金）
館山幼稚園	22-0632	11月17日（土）
西岬幼稚園	29-0044	12月14日（金）
房南こども園	28-2431	10月13日（土）
豊房幼稚園	23-5841	11月25日（日）
館野幼稚園	23-1287	11月11日（日）
九重幼稚園	22-9210	11月11日（日）

笑って鍛える体操プログラム！

“634（むさし）エンタメ体操”

市教育委員会では、市内の各幼稚園・保育園・こども園で、園児たちを対象に「館山ふるさと大使（館山エンタメ大使）」の久保田武蔵氏による“634（むさし）エンタメ体操”を開催します。



“634（むさし）エンタメ体操”は、「こども体操家」として全国で生徒数15万人、月500クラスを持つ久保田氏が考案した、笑い8割・運動2割の「笑って鍛える体操プログラム」です。6つのストレッチ（む）、3つの筋トレ（さ）、4つのクールダウン（し）を中心に、子どもたちに「健康づくり」、「体力づくり」、「スポーツの楽しさ」のほか、「笑って楽しく学べる」ことを目的として展開します。公演日程は表のとおりです。

問合せ／スポーツ課（☎22-3696）

▼公演日程

開催日	第1公演 9:00～9:30	第2公演 10:30～11:00	第3公演 13:00～13:30
10月9日（火）	—	純真保育園	船形幼稚園
10月12日（金）	—	聖アンデレ保育園	館野幼稚園
10月23日（火）	豊房幼稚園	キリスト保育園	—
11月1日（木）	中央保育園	ユネスコ保育園	館山幼稚園
11月8日（木）	子育て保育園	房南こども園	西岬幼稚園
11月15日（木）	船形保育園	館野保育園	—
11月26日（月）	—	九重幼稚園・保育園	—

観覧希望者は
スポーツ課まで！



「洲崎のミノコドリ」と「神余日吉神社のかっこ舞」が出演！

関東ブロック民俗芸能大会

す。

関東ブロック民俗芸能大会は、全国を5ブロック（北海道・東北、関東、近畿・東海・北陸、中国・四国、九州）に分けて毎年開催されているブロック別民俗芸能大会の一つで、関東1都6県に山梨県、長野県、新潟県、静岡県を加えた11都県を持ち回りで開催されています。

日時／10月14日（日）午後0時30分～午後5時
会場／南総文化ホール大ホール

観覧料／無料

演目／洲崎のミノコドリ（千葉県館山市：国記録選択・県指定）、根知山寺の延年（新潟県糸魚川市：国指定）、雨宮の神事芸能（長野県千曲市：国指定）、美

和神社の太々神楽（山梨県笛吹市：県指定）、葛西の里神楽（東京都江戸川区：都指定）、多古白山神社の小田原囃子（神奈川県小田原市：県指定）、神余日吉神社のかっこ舞（千葉県館山市：市指定）
問合せ／生涯学習課（☎22-3698）

この大会は、昭和34年から開催され、地域的特色の顕著なものや伝統ある民俗芸能を公開することで、各地における保存・伝承活動の活性化に寄与することを目的としています。

県教育委員会などが主催する第54回関東ブロック民俗芸能大会では、国指定重要無形民俗文化財2件を含む7演目が披露され、千葉県を代表し、館山市の「洲崎のミノコドリ」と「神余日吉神社のかっこ舞」を継承する2団体が出演しま

▼洲崎のミノコドリ



▲神余日吉神社のかっこ舞

ちばハートフル・ヒューマンフェスタ2012

県では、12月4日（火）から10日（月）までの「人権週間」にちなみ、人権について考え、理解を深めてもらうための催しを行います。

日時／12月4日（火）13:00～16:00（開場 12:00～）

会場／千葉県文化会館

内容／鎌田實氏（医師・作家）による特別講演、ウィッシュ・ブレス（手話ハーモニーバンド）によるハートフルライブ、千葉ロッテマリーンズ選手1日人権擁護委員任命式、マリーンズグッズが当たる抽選会ほか

定員／1,400人（申込み多数の場合は抽選）

入場料／無料

申込方法／往復はがきに郵便番号、住所、氏名、電話番号、入場希望人数（1通につき2人まで。無記入の場合は1人）、託児サービス・手話通訳・要約筆記希望の有無、返信用あて先を記入し郵送してください。

申込期間／10月1日（月）～11月2日（金）必着

申込み・問合せ／〒260-0855 県庁内郵便局留 ちばハートフル・ヒューマンフェスタ事務局（県健康福祉政策課内 ☎043-223-2348）



▲鎌田實氏（左）、ウィッシュ・ブレス（右）

新・地区展

「船形―海に育まれた港町―」

市内10地区の歴史と文化財を紹介していく「地区展」シリーズを、「新・地区展」として20年ぶりに開催します。この「新・地区展」は、市民に身近な地域の文化財に親しんでもらうために、旧町村の地区にわけて毎年シリーズで紹介していきます。初回は、館山市の北の玄関口にある船形地区を取り上げます。

船形という地名は、背後

の堂山が船を伏せたかたち似ていることに由来するとされています。昔から人々は漁業を生業として、崖の観音に安全を祈願して暮らしてきました。江戸時代には、「押送船」を使つた鮮魚や干鰯を送る廻船業が盛んになり、自給自足の漁村から廻船の基地へと大きく発展しました。

本展覧会では、現在も船形漁港を中心に多くの人が



▲江戸時代の船形村絵図

11月25日(日)
休館日／毎週月曜日
※ただし、10月8日(月・祝)は開館、9日(火)は休館。

開催場所／市立博物館本館

観覧料／一般300円(250円)、小・中・高校生150円(100円)
※(一)内は20人以上の団体料金。

※市民割引料金あり。

■関連事業

I 展示解説会

開催日時／【第1回】10月13日(土) 午後1時30分

午後2時30分【第2回】11月10日(土) 午後1時30分
会場／市立博物館本館企画展示室

解説員／担当学芸員

II 第31回わたしの町の歴史探訪

開催日時／10月28日(日) 午後1時30分～午後4時30分

場所／船形地区(堂の下・柳塚・大塚・浜三)

講師／担当学芸員

問合せ／市立博物館本館(☎23-5212)

新・地区展「船形」関連事業

第31回歴史教室 わたしの町の歴史探訪 ― 船形 ―

市立博物館では、イラストマップを片手に、身近な地域の歴史を歩き「わたしの町の歴史探訪」を毎年開催しています。31回目となる今回は、海とともに発展してきた漁港のまち船形地区を歩きます。

10月6日(土)から市立博物館本館で開催する新・地区展で紹介する史跡を中心に巡りますので、この機会にぜひ参加してください。

日時／10月28日(日) 13:30～16:30

※少雨決行。荒天の場合は11月11日(日)に延期。

場所／船形地区(堂の下・柳塚・大塚・浜三)

集合／市立船形小学校

※駐車場は小学校を利用してください。

コース／船形小学校～①岩船地藏～②西行寺～③大福寺～④崖観音～⑤諏訪神社～⑥渋沢栄一磨崖碑～⑦旧丸山公園～⑧安政築堤～⑨正木清一郎胸像～⑩庚申塔群～船形小学校(解散)

参加費／50円(保険料・資料代)

申込締切／10月19日(金) 17:00

その他／歩きやすい靴・服装で参加してください。

申込み・問合せ／市立博物館本館(☎23-5212)



▲崖観音(大福寺)

体力年齢を測定しよう！

「私の体力チェック」を開催

市教育委員会では、「私の体力チェック」と題し、体力測定会を行います。

昨今、メタボリック症候群や生活習慣病などが問題として取り上げられ、健康への意識が高まってきている中、自分の体力年齢や運動能力を知ることにより、健康づくりへのきつかけに

なることを目的としています。事前の申込みは不要です。

日時／10月26日（金）、27日（土）両日とも午後7時～午後9時（受付は午後8時30分まで）
※両日とも全種目を実施します。時間内ならいつでも参加できます。

「貝細工教室」の参加者を募集

館山の海の幸「アワビ」の貝殻で、七色に輝くオリジナルの貝細工を作ります。

日時／10月27日（土）10:00～12:00（受付9:30～）

場所／「渚の駅」たてやま 海辺の広場レクチャールーム

講師／生貝正徳氏、細谷一也氏

対象／小学生

定員／40人（先着順）

参加費／300円（材料費など）

※当日受付で徴収します。

その他／本教室で使用する道具は主催者が用意します。

申込方法／電話、FAXいずれかの方法で、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号をお知らせください。

申込期間／10月1日（月）～15日（月）

申込み・問合せ／みなとまちづくり課「貝細工教室募集係」（☎22-3606、FAX24-2404）



▲アワビの貝殻で作ったキーホルダー

第2回の受講生を募集

「見たり・聞いたり 安房の国」

安房地方のことを知りた、学びたいという人を対象に、館山市、鴨川市、南房総市、鋸南町の公民館が連携して、ふるさと安房について学ぶ「見たり・聞いたり 安房の国」。第2回は南房総市で開催します。

テーマは「元禄大津波の痕跡を探る」とし、午前中は講義、午後は千倉中学校周辺と和田漁港周辺を見学します。

日時／10月26日（金）午前9時～午後4時20分
集合、午後4時20分解散

場所／千倉保健センター、千倉中学校周辺、和田漁港周辺

※移動の際は市生涯学習バスを使用します。



講師／青木嘉男氏
持ち物／昼食、飲み物、歩きやすい服装と靴
参加費／25円（保険料）
定員／各市町25人（応募多数の場合は抽選）
申込締切／10月17日（水）
申込み・問合せ／中央公民館（☎23-3111）

場所／市立房南中学校体育館

測定方法／受付が済んだ人から随時測定を行います。

実施種目／【小学生】64

歳【握力、上体起こし、長

座体前屈、反復横跳び、20

mシャトルラン、立ち幅跳

び【65歳以上】握力、上体

起こし、長座体前屈、開眼

片足立ち、10m障害歩行

持ち物／室内シューズ、

タオル、飲み物

参加料／1人100円（保険

料）

問合せ／スポーツ課（☎

22-3696）

俳句であそぼう！秋の句会

俳句について楽しく学んで、世界でたった一つの自分の俳句を作ってみよう！

日時／10月27日（土）13:30～15:00

場所／市図書館集会室 講師／遠藤真砂明氏

対象／小学生（保護者も参加可）

定員／30人（先着順） 持ち物／筆記用具

申込受付／10月3日（水）から

申込み・問合せ／市図書館（☎22-0701）

有料広告スペース

縦 45 ミリメートル
横 85 ミリメートル
8 千円

有料広告



第33回 館山若潮マラソン大会

第33回館山若潮マラソン大会の申込み受付を10月1日(月) から始めます。

競技の種目は、日本陸上競技連盟公認コースの「フルマラソンの部」、同じく「10 kmの部」、「ファミリーの部 (2 km)」の3部門です。

問合せ／【大会に関すること】館山若潮マラソン大会事務局 (スポーツ課内 ☎ 22 - 3696) 【申込みに関すること】館山若潮マラソン大会エントリーセンター (☎ 03 - 3714 - 7924)

開催日／1月27日(日) 雨天決行

競技内容・スタート時間／表のとおり

ゲストランナー／金哲彦氏、飯沼誠司氏、久保田武蔵氏

ペースメーカー／東京経済大学陸上部 (3時間、3.5時間、4時間、4.5時間、5時間、5.5時間、6時間)

申込方法／次のいずれかの方法で申し込んでください。①パソコンまたは携帯から、インターネット・携帯サイト RUNT E S (<http://runnet.jp/>) にアクセスして申込み。②振替用紙に必要事項を記入の上、参加料を添えてゆうちょ銀行または郵便振替窓口へ。③スポーツ課 (市役所本館3階) にて直接申込み。

※振替用紙の請求は大会エントリーセンター (☎ 03 - 3714 - 7924) まで。

申込締切／11月8日(木)

※申込状況により、締切前に終了する場合があります。

■ナンバーカード引換場所

前日／南総文化ホール小ホール (15:00～18:00)

当日／市営市民運動場 (7:00～9:30)

※フルマラソンの部は 9:00 まで。

■前夜祭

日時／1月26日(土) 16:00～18:00

会場／南総文化ホール大ホール

内容／金哲彦氏のコース説明を含めたトークショー、大抽選会など

参加料／無料



▲前夜祭の大抽選会 (昨年度撮影)

フルマラソンの部

対 象	男女とも 15 歳以上 (中学生不可)
スタート時間	10:00
制限時間	6 時間
参加料	4,000 円

10 kmの部

対 象	男女とも 15 歳以上 (中学生不可)
スタート時間	10:40
制限時間	1 時間 30 分
参加料	3,000 円

ファミリーの部

対 象	小学生と保護者
スタート時間	10:50
制限時間	20 分
参加料	3,000 円 (1 組 5 人以内)

金哲彦氏によるマラソンクリニック



新聞や雑誌で多数のコラムを執筆し、テレビやラジオで陸上競技の解説者として活躍中の金哲彦氏によるマラソンクリニックを開催します。

日時／1月26日(土) 13:00～15:00

場所／当選者に別途通知

対象／1月27日(日)の館山若潮マラソン大会に出場する人

定員／200 人 (応募多数の場合は抽選)

参加料／500 円 (保険料を含む)

※当日徴収します。

申込方法／参加申込書の中にあるマラソンクリニック参加希望欄に記入してください。

問合せ／館山若潮マラソン大会事務局 (スポーツ課内 ☎ 22 - 3696)

ふくしおべんきょうかい

—あなたもなれる後見人—

館山市地域包括支援センター「たてやま・なのはな」千葉県中核地域生活支援センターひだまりでは「第4回ふくしおべんきょうかい—あなたもなれる後見人—」を開催します。

日時／10月18日（木）午後1時30分～午後3時30分（受付午後1時～）

場所／コミュニティセンター 第1集会室
内容／市民後見について（入門編）
講師／若色信悟氏（NPO法人市民後見センターちば理事長、ファイナンシャルプランナー）
費用／無料
定員／100人（申込多数の場合）

場合は後日連絡します）
申込み／館山市地域包括支援センターたてやま（☎25-7191）
問合せ／高齢者福祉課（☎22-3487）



商業施設棟の出店事業者を募集

市では、「“渚の駅” たてやま」に建設を予定している商業施設棟（飲食・物販）に、テナントとして出店する事業者を募集します。

募集要項はみなとまちづくり課と館山商工会議所にあります。また、市ホームページからもダウンロードが可能です。

募集締切／11月26日（月）17:00（必着）

問合せ／みなとまちづくり課（☎22-3606）

介護家族会のつどい

4回目の今回は、「脳の病気を知らうく教えて！物忘れの予防」をテーマに講演会を行います。

日時／10月24日（水）午後1時30分～午後3時（受付午後1時～）
場所／湊老人福祉センター

※駐車スペースに限りがありますので、乗り合いなどで来てください。
※館山駅より老人福祉センター間の無料送迎バスを用

意します。希望者は必ず申し込んでください。
講師／菅沼康雄氏（館山病院医師）
参加費／無料

対象／介護家族の人、介護に興味がある人、福祉関係者など
定員／80人

申込締切／10月15日（月）
申込み・問合せ／館山市地域包括支援センターたてやま（☎25-7191、FAX 25-7192）

「だん暖たてやま」に広告を掲載しませんか

広報「だん暖たてやま」に掲載する広告を募集しています。広告は、申込期限を定めて募集していますが、広告の枠に余裕がある場合には、随時掲載する広告を受け付けています。市内全世帯を対象に発行される広報を商店、事業所などの宣伝・PRに活用してみませんか。



だん暖たてやまへの広告の掲載は1号単位で、広告の大きさは縦45ミリメートル、横85ミリメートルです。色は黒と青の2色刷です。1号に掲載できる広告は原則として4件まで。応募が4件を超えた場合には、市の規定する方法により、掲載する広告を決定します。

■広告掲載場所／2色刷りページの下の2段

会社のPRや商店の売り出しなどに「有料広告」をご利用ください。

85ミリメートル

45ミリメートル

■広告料／1号1件につき8千円（市外の事業者については5割増し）
※平成24年度分の広告募集は終了しました。掲載を希望する場合は問い合わせてください。

※広告の内容などにより、掲載できない場合があります。応募の方法や広告原稿の作成方法、提出方法など詳細については、市ホームページに掲載しています。
<http://www2.city.tateyama.chiba.jp/>

問合せ／秘書広報課（☎22-3121）



小学生～高校生のための 冬休み海外派遣

(財)国際青少年研修協会では、ホームステイ、クリスマス体験、ボランティア、文化交流、地域見学、野外活動などの海外研修に参加する人を募集しています。詳細はホームページ (<http://www.kskk.or.jp>) に掲載しています。

派遣期間／12月24日(月・振休)～1月2日(水)のうち7～10日間

派遣先／オーストラリア、サイパン、フィジー、カンボジア

対象／小学校3年生～高校3年生

定員／各グループ20人(先着順)

参加費／22万8千円～35万8千円(予定)

申込締切／11月5日(月)

申込み・問合せ／(財)国際青少年研修協会 ☎ 03-6459-4661

安房特別支援学校館山聾分教室では、幼稚園の見学・体験学習を実施します。

日時／11月15日(木)、16日(金) 両日とも午前9時50分～午前11時30分

場所／安房特別支援学校館山聾分教室幼稚園部

対象／聞こえ、ことば、全体的に発達などが気になる平成19年4月2日から平

成22年4月1日までに生まれた幼児とその保護者、関係者

申込締切／11月2日(金)

申込み・問合せ／安房特別支援学校館山聾分教室 担当 塩谷・西山 ☎ 27-4956 FAX 27-4956

館山聾分教室

幼稚園の見学・体験学習



図書館だより 83 館山市図書館 ☎ 22-0701

10月の休館日
10/1、8、15、22、26、29

◆読書の秋には図書館へ

秋の深まりとともに夜が長くなり、ゆっくり本を楽しむのにいい季節がやってきました。スポーツも、おいしいものも、芸術も楽しめるのが本のいいところ。いろいろなジャンルの本を通して、五感を刺激してみませんか。読書週間は、「文字・活字文化の日」でもある10月27日から11月9日までです。66回を迎える今年の標語は「ホントノキズナ」。大事な本との絆、本を通しての絆だけでなく、本を読むことから本当の絆を感じることもできるでしょう。

火曜日から金曜日は、図書館は午後8時まで開館しています。秋の夜長に図書館へどうぞ。

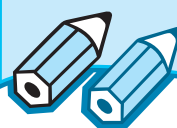
10月のおはなし会・わらべうたの会

おはなし会:幼児向け 10/5(10:30～)

おはなし会:児童向け 10/6、13、20(14:00～)

わらべうたの会 10/12(10:30～、11:00～)

※27日(土)は、子ども向け講座「俳句であそぼう! 秋の句会」を開催します。



◆今月のおすすめ

「絶滅危急季語辞典」夏井いつき 著 / 筑摩書房

ありすい おに しこぐさ りゅうふち
蟻吸、鬼の醜草、竜淵に潜む…意味もわからなければ読み方すら不安なこれらの言葉は、すべて俳句の秋の季語。季語の事典である歳時記に載っているけれど、俳句をたしなむ人でもなかなか使わないのか例句は載っていない。この本ではそんな絶滅の危機に瀕した季語に光を当て、解説と例句を紹介しています。著者は、俳句集団「いつき組」組長として、多くの著名な俳人を生んだ愛媛県松山市を中心に活躍しています。著者の日常がちりばめられた解説を通して、日本の四季や言葉の豊かさが感じられ、多くの摩訶不思議な季語に好奇心をかきたてられることでしょう。あなたも絶滅寸前の季語を使って、秋の情景を一句ひねってみませんか?



市民 371

「第54回関東ブロック民俗芸能大会で
豊富な舞いと粋な所作を披露」

シリーズ
西岬地区洲崎の「洲崎踊り」

は、昭和36年（1961）に千葉
県無形民俗文化財の指定を受け、
昭和48年（1973）に国の記
録作成等の措置を講ずべき無形
の民俗文化財として選択されて
いて、地元では「ミノコオドリ」
と呼ばれ親しまれています。

「ミノコオドリ」は、「みろく
踊り」と「かしま踊り」で構成
されていて、洲崎神社の2月の
初午と夏の例祭で奉納されます。

「オンドトリ」と呼ばれる太鼓役
1名と歌い手2名が中央に座つ
て、その周りを輪になつて踊る
もので、「みろく踊り」は、歌
に合わせて時計回りに進みなが
ら、右手に扇子、左手にオンベと
呼ばれる長柄の御幣（ごひい）を肩に担ぎ、
豊富な舞いで踊ります。一方、「か



▲148段の階段を上った神社境内で
「ミノコオドリ」を奉納する演者

しま踊り」は、円形を組んだまま、
オンベは足もとに置き、扇子だ
けを持つて、純な所作を繰り返
し踊ります。

明治時代には、男性が踊つて
いたという説もありますが、近
年は、中高生が少ないこともあつ
て大人の女性も加わり、洲崎区
をあげて、地域一体となつて伝
統文化の継承に努めています。

これまでも伝統文化の継承の
ため、郷土芸能祭やフェステイ
バルに参加していて、今月14日
（日）には、千葉県南総文化ホー
ルで開催される「第54回関東ブ
ロック民俗芸能大会」に、千葉
県を代表して、「神余日吉神社の
かつこ舞」とともに出演します。

第54回関東ブロック民俗芸
能大会に臨む鈴木恒夫洲崎区長
は、「洲崎のミノコオドリは、オ
ンドトリを務める経験豊かなベ
テラン女性の熱心な指導により、
代々親から子へと大切に受け継
がれています。民俗芸能大会で
は、ミノコオドリの豊富な舞い
と粋な所作を、多くの方に見て
いただき、知ってもらうことで
伝統文化の継承につなげていき
たい」と話してくれました。



シリーズ 里見氏の史跡⑥ 館山市と君津市 ・二つの瑞龍院

義弘の二つの墓

天正5年（1577）に北条氏
と和睦を結んだ里見義弘は、翌
天正6年にその生涯を閉じます。
義弘ゆかりの寺院には曹洞宗の
瑞龍院があります。瑞龍院は義
弘の法号からとつたものですが、
館山市畑と君津市三田の2か所
にあり、ともに義弘の墓と伝え
られる石塔が供養されています。
館山市畑にある猿鹿山瑞龍院



▲館山市畑の瑞龍院

は、天正5年に義弘が開いたと伝
えられています。かつては義弘
の木像が安置されていたようす
が、現在はその頭部と位牌が残さ
れています。向山墓地にある歴
代住職墓塔の左端に宝篋印塔が
2基あり、地元では「髪塚」「さ
んとつば」と呼ばれています。義
弘夫妻の供養塔、分骨墓とも語
り継がれています。天文25年
（1556）の女性のもので、義
弘開基以前の寺の痕跡といえま
す。慶長年間には、里見氏から6
石余の寺領を与えられました。白
浜にある杖珠院の末寺で、白浜城
と稲村城を結ぶ道沿いに位置して
います。

君津市にある洞養山瑞龍院
は、元龜3年（1572）義弘
の開基と伝えられています。義
弘は「佐貫の義弘」と称されて
いますが、久留里に在城したこ
とも知られています。この寺で
は久留里で没したと伝え、寺域
には義弘の墓と伝えられる五輪
塔が残されています。

同じ名前の寺院が2か所存在
するのは何故でしょうか。ここ
には義弘の後継者問題と家臣たち
の対立が関係しているようす。
義弘ははじめ義頼を後継者と定
め、安房地方の支配を任せていま

したが、晩年、関東足利氏本家の
血を引く梅王丸という子息が誕
生しました。義弘と義頼は後継者
問題で対立し、義弘が佐貫で死
んだときには、安房からは誰も焼香
に行かなかつたといわれています。また、
佐貫にいた梅王丸や古河公方系
足利氏は上総の家臣たちに支え
られ、義頼や小弓公方系足利氏
は安房の家臣たちに支えられて
いたのでしよう。義頼は小弓公
方の娘青岳尼の子だと伝える系
図もあり、青岳尼の伝承が安房
にあるのもこうしたことと結び
つくのかもしれませんが。

義弘は白酒のみで、中風にか
かつていたようです。このため
臓腑が破れたといわれています。義弘
は義頼と梅王丸との後継者問題
を残したまま、病死しました。



▲君津市三田の瑞龍院

市立博物館の休館日
10月1日、9日、15日、22日、29日



広報／たてやま 平成24年10月1日発行 No.866 発行／秘書広報課

〒294-8601 館山市北条1145-1 ☎0470-22-3121（秘書広報課）FAX 0470-23-3115

印刷・製本／株集賛舎

市のホームページでも広報を見られます <http://www.city.tateyama.chiba.jp>